



西藤島小だより



☆学校教育目標 「やってみよう」の西藤島

～主体的に考え、多様性を認め合い、チャレンジを続ける児童の育成～

令和7年11月26日

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第34号

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

11月の児童朝礼（校長の話より）＋西藤島カルタ贈呈式

11月21日、児童朝礼を行いました。今回は「西藤島のすてきなところを、みなさんはいくつ言えますか？」という問いかけから始めました。私は、たくさんあるの中から、日野川の堤防の桜並木のこと、深谷の山の紅葉のこと、郡町から堀ノ宮町にかけての街路樹のこと、学校の前庭のこと、そして、イルミネーションのことを挙げました。これらのほとんどは「人の力」が関わっている（誰かがお世話したり大切にしたりしている）もので、そのおかげで私たちはそれを見たり楽しんだりすることができるのだということ。

そういった西藤島のすてきなところをまとめて、このほど「西藤島カルタ」ができあがり、その贈呈のために3人の方々が来てくださいました。お三方を代表してまちづくり協議会長様から、児童代表にカルタを贈呈していただき、お言葉もいただきました。地区の皆様の声を集めた作られた読み札。同じく地区内にお住まいの方が取材を重ねて作られた絵札。やはり、この西藤島カルタも「人の力」でできたものですね。しっかりと読んだり見たりしながら、これからもっと西藤島地区のすてきなところを見つけていきましょう。



各委員会

委員長が抱負を言いました。

11月21日、児童朝礼の後、各委員会の2学期の委員長が、全校児童の前で抱負を述べました。今年度より、委員会活動は通年で行うことになったのですが、委員長・副委員長は交代しました。6年生にとっては、いよいよ小学校最後の2学期に、委員会活動でも下学年に「さすが！」と思ってもらえるような姿で引っ張って行ってもらいたいと思います。



新聞社・放送局へ行ってきました。（５年生・社会科）

１１月２１日、５年生が、社会科の学習で福井新聞社とＦＢＣへ行ってきました。普段は入れないところへ入れていただき、新聞がどのようにつくられるのか、ニュースなどの放送がどのようにできるのかを知ることができました。

ＦＢＣでは、おじゃまっテレの撮影に参加させていただきました。何回か練習をしておいた本番でしたが、明るく楽しそうな表情でバッチリ決めてくれました。後日、みんなで放送を見た際には、「一生に一度経験できるかどうかの貴重な体験ができてうれしかった。」と話していました。

昼食は、中藤運動場でとり、お弁当を食べながらおしゃべりをして楽しいひとときを過ごすことができました。



「にじっ子キラリ」について

これまで、学年ごとの子どもたちの様子は、月ごとの学年便りに写真を載せてお伝えしていましたが、１２月号からは、西藤島小学校ホームページの「にじっ子キラリ」に入れさせていただきますので、そちらの方をご覧ください。

なお、学年とは別に、校長やその他の教職員が「子どもたちの様子」ということでアップしていきます。学校だよりをアップする際のように、連絡エクステンジでその都度アップのお知らせをすることはしませんので、時々「にじっ子キラリ」のお部屋を覗いていただくと幸いです。